



図書館だより

H28-No. 4
三刀屋高校図書館
平成 28 年 7 月 12 日発行

梅雨明けまであと少し

毎日暑いですね。暑さに負けないよう、気合を入れていきましょう。
1 学期を振り返ると例年より利用が少ない気がしています。アピール不足か、はたまた魅力不足なのかと悩んでいる今日このごろです。

図書館はひんやり本や長編小説など「暑い夏に読んでほしい本」を展示コーナーに用意しています。夏休み前の今だからこそ読書しませんか。終業式までにもう一回、新着案内を出す予定です。お楽しみに♥夏休みの長期貸出は 19 日からです。by 司書

♥ 新着案内 ♥ 請求記号 書名 著者名 出版社 内容 ☆リクエスト

【0総記 09郷土資料】

002-ニ 学問のしくみ事典 あらゆる「学」の歴史とつながりがわかる

日本実業出版社 編 日本実業出版社
あの学問はどんな経緯で生まれたのか？
どのように発展してきたのか？どんな人物が支えてきたのか？好奇心を刺激する36の「知」の世界。世の中の「〇〇学」を系譜図と関連図ですっきりまとめたビジュアルガイド！

023-七 震災編集者 東北のちいさな出版社(荒蝦夷)の5年間

土方正志 著 河出書房新社
「だからこそ、続けなければ」——社員2名のちいさな出版社が、東北の声を編み、〈被災〉の記憶を記録し発信し続けた5年間の軌跡。瓦礫の中から本を編む。その時本には何ができるのか。東北の“声”を編み全国へ、そして未来へと発信しつづけた日々。

092.1-イ 竹島 もうひとつの日韓関係史

池内敏 著 中公新書
一六世紀から説き起こし、江戸幕府の領有

権放棄、一九〇五年の日本領編入、サンフランシスコ平和条約での領土固定、李承晩ラインの設定を経て現在までの竹島をめぐる歴史をたどり、両国の主張を逐一検証。誰が分析しても同一の結論に至らざるをえない、歴史学の到達点を示す。

【心理学】140-ナ 面白すぎて時間を忘れる心理テスト ハイパー

中嶋真澄 著 三笠書房
ABCDの中から「答え」を一つ選ぶごとに、自分で自分の心を診断できます。瞬間的に選んだその答えには、隠しきれない本音が表われているのです

【159 生き方】

159-イ がんばり屋さんのための、心の整理術 井上裕之 著 サンクチュアリ出版
つい、がんばりすぎてしまう、あなたの心がパンクする前に。心の痛みをとるお医者さんが贈る、心の処方箋30。

159-カ 人を動かす D.カーネギー 著 創元社

☆4月～6月の貸出状況

	4月	5月	6月	一人当
1年	191	61	10	2.0
2年	44	49	46	1.0
3年	58	92	37	1.3

人が生きていく上で身につけるべき「人間関係の原則」を実例豊かに説き起こした名著。

【仏教】188-マ 心配事の9割は起こらない 枅野俊明 著 三笠書房

余計な悩みを抱えないように、他人の価値観に振り回されないように、無駄なものをそぎ落として、限りなくシンプルに生きる。禅僧にして、大学教授、庭園デザイナーとしても活躍する著者がやさしく語りかける「人生のコツ」。

【歴史】210.5-ク 明治を作った密航者たち 熊田忠雄 著 祥伝社

発覚すれば死罪とされる中、外国の進んだ知識や技術に直接接触するため、幕末、厳しい監視の目をかいくぐり、他国へ密航を図る者たちが少なからず存在した。本書では、伊藤博文、井上馨、五代友厚、新島襄などの、近代日本に功績のある人物をメインに取り上げ、彼らの密航実現までのプロセスをたどり、最大のヤマ場である脱国当日の動きを検証。

【核問題】319-キ 核の戦後史 Q&Aで学ぶ原爆・原発・被ばくの真実

木村朗、高橋博子 著 創元社
原発再稼働、内部被ばくの軽視、核不拡散条約の決裂…被ばくの実態に目を向けず、核体制の維持を目指す日米の思惑とは？戦後史の謎を解く鍵は、「核」にある！Q&Aで学ぶ原爆・原発・被ばくの実実。

七夕飾りに
願いを
書きませんか。
今月末まで図書館
前に飾ります。



【経営】336-ア トヨタで学んだ「紙1枚」にまとめる技術

浅田すぐる 著 サンマーク出版
世界のトップ企業・トヨタの「仕事のできる人」たちが当たり前のように実践している仕事術をもとに体系化した、シンプルにして究極の思考整理法を大公開！

【職業】366-カ 臨床心理士・公認心理師まるごとガイド 資格のとり方・しごとのすべて

亀口憲治 監修 ミネルヴァ書房
人々に寄り添いこころをケアする心理の専門職。豊富な現場取材・客観的な統計・確かな情報で現場のさまざまな実情と携わる人の実感を伝える。

【被災者】369-ヤ 原発避難者の声を聞く 復興政策の何が問題か

山本薫子ほか著 岩波書店
原発事故により強制避難地域となった福島県富岡町。町民たちによるタウンミーティングでは、過酷な避難生活の実感が語られてきた。将来の見通しが立たない生活、健康被害への心配、避難者同士のあつれき…。復興政策は当事者の苦悩に向き合っているか。事故後、同町の調査を続ける著者らが、町民たちの声をもとに、政策の矛盾を問い、人間のための復興に必要な具体的提案を行う。



【民俗学】383-タ 「和食と日本人」おもしろ雑学 誰かに話したくなる!

武田権太郎 著 大和書房

日本人に身近な「和食」には、こんな隠れたエピソードがある！知るほどに深くてももしろい、和食の謎と秘密をひもとく本！

【海洋学】452-ガ 日本海その深層で起きていること

蒲生俊敬 著 講談社ブルーバックス

わずか8000年前まで“死の海”だった日本海。生命の宝庫へと変貌した背景には、最下層にひそむ、厚さ1000メートルにおよぶ「謎の水」の存在があった。「母なる海」の知られざる姿を解き明かす、海洋科学ミステリー。

【公害】519-ク 水俣事件 桑原史成写真集

桑原史成 著 藤原書店

写真で見る半世紀を超える“水俣病”事件の通史！1950年代、不知火海沿岸・水俣で突如出現した奇病をこの半世紀あまり追跡した報道写真家の記録の集大成。

【料理】596-ウ バルサの食卓

上橋菜穂子、チーム北海道 著 新潮文庫

バルサとチャグムが熱々をかきこんだ“ノギ屋の鳥飯”、タンダが腕によりをかけた“山菜鍋”…上橋作品に登場する料理は、どれもメチャクチャおいしそうです。いずれも達人の「チーム北海道」が、手近な食材と人一倍の熱意をもって、物語の味の再現を試みた。

【地方政策】601-オ 田園回帰がひらく未来 農山村再生の最前線

小田切徳美ほか 著 岩波ブックレット

都市から地方への移住は、欧米では1970年代に始まった。これに数十年遅れて動き始めた日本の「田園回帰」は、単なる人口逆流ではない。地元の内発的な地域づくりに繋

がり、都市と農山村の共生をも導いている。新しい意識と行動力を持った若者が牽引する地方移住の現状と背景、展望を開くシンポジウム記録。

【72絵画】

★725-ハ パーフェクトマスターデッサン・人物 原田アキヒコ 編著 誠文堂新光社

726-ミ 幸福のモト人生のモト

水木しげる 著 PHP 研究所

フツウの人生論とは、ひと味違う！本音の生き方のヒント、力の抜けた幸福論。

【文学】910-オ 夏目漱石、読んじゃえば？

奥泉光 著 河出書房新社

『坊っちゃん』は中二病の物語？『こころ』って傑作じゃない…『それから』に潜むミステリー！奥泉流・小説読解の10のメソッド。漱石を面白くするのは君だ！！

【913 日本の小説】

913-コ スキャナー 記憶のカケラをよむ男 小説版

古沢良太 著 集英社文庫

美人ピアノ教師が失踪した。手掛かりは乗り捨てられた自転車のみで、警察はまともに取り合わない。刻一刻と時が過ぎるなか、懸命に行方を捜す教え子の亜美が藁にもすがする思いで捜索を依頼したのは、不思議な能力を持つお笑い芸人だった。触れたモノに宿る思念を読み取る仙石と、とにかく弁の立つ丸山。はみ出し者二人と亜美による予測不能の事件捜査が始まる一。

★913-ニ-3 ネコソグライジカル 下

青色サヴァンと戯言遣い

西尾維新 著 講談社

世界を救うため“人類最悪の遊び人”狐面の男と対決する決意をした“戯言遣い”いー

ちゃん。復活した哀川潤とともに決戦の場に向かう。最悪対最弱、最終対最強の戦いの結末は。「戯言シリーズ」ここに完結。

913-ホ-10 冒険の森へ 傑作小説大全 10

集英社

第10巻「危険な旅路」は、船戸与一、矢作俊彦の傑作長編を軸に、冒険の原型とも言える「旅」する主人公を描いたロード・ノヴェルの代表作、全14編を厳選！

913-マ エデュケーション

増田晶文 著 新潮社

日本に必要なのは、子どもの可能性を伸ばす小学校だ。就活中の学生たちが、夢に向かって立ち上がった。設立資金は四億円。奔走する彼らを襲う挫折、裏切り、黒い策謀…目指す「志ある授業」は実現するのか。不可能に挑む青春群像を描き心震わす力作！

913-マ 貴族探偵

麻耶雄嵩 著 集英社

信州の山荘で、鍵の掛かった密室状態の部屋から会社社長の遺体が発見された。自殺か、他殺か？捜査に乗り出した警察の前に、突如あらわれた男がいた。その名も「貴族探偵」。警察上部への強力なコネと、執事やメイドら使用人を駆使して、数々の難事件を解決してゆく。

913-ム フェイバリット・シングス

村崎友 著 光文社

あれ？俺は、作家の六呂田録郎だっけ？それとも、探偵の六呂田録郎だっけ？六呂田録郎は、娘と犬と暮らす推理作家。自分と同じ名前の私立探偵が主人公の推理小説を執筆している。ところがある日、「探偵さんですよね？」と声をかけられて一。



913-モ 夏美のホタル

森沢明夫 著 角川文庫

写真家志望の大学生・相羽慎吾。卒業制作間近、彼女の夏美と出かけた山里で、古びたよろす屋「たけ屋」を見付ける。そこでひっそりと暮らす母子・ヤスバあちゃんと地蔵さんに、温かく迎え入れられた慎吾たちは、夏休みを「たけ屋」の離れで暮らすことに。夏空の下で過ごす毎日は、飽きることなくシャッターを切らせる。やがて、地蔵さんの美しい過去を知った慎吾は、自らできることを探し始めるが…。心の故郷の物語。映画の原作

913-ユ 私にふさわしいホテル

柚木麻子 著 新潮文庫

文学新人賞を受賞した加代子は、憧れの“小説家”になれる…はずだったが、同時受賞者は元・人気アイドル。すべての注目をかっさらわれて二年半、依頼もないのに「山の上ホテル」に自腹でカンヅメに。文学史上最も不遇な新人作家の激闘開始！

913-ヨ 64 上・下

横山秀夫 著 文春文庫

元刑事で一人娘が失踪中のD県警広報官・三上義信。記者クラブと匿名問題で揉める中、“昭和64年”に起きたD県警史上最悪の翔子ちゃん誘拐殺人事件への警察庁長官視察が決定する。だが被害者遺族からは拒絶され、刑事部からは猛反発をくらう。組織と個人の相克を息詰まる緊張感で描く究極の警察小説。映画の原作

936-ピ ゴースト・ボーイ

マーティン・ピストリウス、ミーガン・ロイド・デイヴィス 著 PHP 研究所

植物状態。医師はあきらめ、両親は泣いた。一だけど、ぼくには意識があった。10年の沈黙を経て、人生を取り戻した少年の物語。世界26か国で絶賛「とてつもない自伝！